

かぜ
葛根湯内服液

〈効能又は効果〉

かぜの初期の諸症状(発熱、さむけ、頭痛、肩・首筋のこわばり、鼻閉、鼻水、のどの痛み)

〈用法及び用量〉

成人(15歳以上)1回1本、1日3回食間に服用してください。15歳未満は服用しないでください。

〈用法及び用量に関する注意〉

(1)定められた用法及び用量を厳守してください。
(2)生薬抽出液剤のため沈殿を生じることがあるので、よく振ってから服用してください。

製造番号

使用期限

押して開ける

30mL×3本

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)
短期間の服用にとどめ、連用しないこと

▣ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状 |
|------|----------------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 吐き気、食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状 | 症 状 |
|-----------|---|
| 偽アルドステロン症 | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、耐力感、筋肉痛があらわれ徐々に強くなる。 |
| ミオパチー | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| 肝機能障害 | |

3. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になつたり品質が変わります)。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

大協薬品工業株式会社 お客様相談窓口

電話: 076-479-1313

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度

電話: 0120-149-931

製造販売元

大協薬品工業株式会社

富山市水橋町等173

¥1,350(¥450×3本)+税



紙

金属: キャップ
ガラス: ボトル



4 940794 437230

葛根湯内服液

第2類医薬品

かぜ の初期症状に

のどの痛み
発熱
さむけ
鼻閉
鼻水
頭痛

大協葛根湯内服液



かぜの初期症状に
葛根湯内服液

成年1回1本、1日3回
食間に服用してください。 30mL